

指定管理者制度導入施設の第三者評価結果

開催日	令和6年9月6日		
公の施設の名称	芦屋公園有料公園施設		
指定管理者の名称	芦屋ローンテニス・双葉連合事業体		
所管課名	企画部国際文化推進室スポーツ推進課		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日		
所在地	芦屋市松浜町4番4号		
施設概要	芦屋公園有料公園施設(庭球場、芦屋公園会議室及び駐車場) 平日:9:00～21:00 土日祝:9:00～21:00		
業務概要	芦屋公園有料公園施設(芦屋公園庭球場)の維持管理業務		
収支の状況	事業計画上の金額	実績額	
令和4年度収入	53,071,560 円	54,336,737 円	
令和4年度支出	49,630,000 円	48,671,588 円	
令和4年度収支	3,441,560 円	5,665,149 円	
令和5年度収入	55,525,390 円	51,157,470 円	
令和5年度支出	52,176,780 円	49,059,051 円	
令和5年度収支	3,348,610 円	2,098,419 円	
選定・評価委員	委員構成	氏名	所属・役職
	1号委員 (学識経験者)	倉本 宜史	学校法人京都産業大学(教授)
		藤川 千代	藤川公認会計士事務所(公認会計士)
	2号委員 (諮問に係る公の施設に関し専門的知識を有する者)	京田 弘幸	特定非営利活動法人 芦屋市スポーツ協会(副会長)
3号委員 (市職員)	柏原 由紀	芦屋市 企画部長	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和6年3月31日の2年間		

評価項目	説明	点数	得点率	評価
1 全般的事項		40	95%	B
書類全般	事業計画書、事業報告書、月次報告書等は、市が必要と認める事項が記載され、市が定める期限までに提出されているか	38		
2 適正な施設の管理		200	83%	A
施設保守・運営管理	施設の保守、管理が適正に実施されているか	166		
従業員管理	適正な労働環境が保持されているか			
危機管理	事故・緊急時の体制が十分に整備されているか			
個人情報管理	個人情報の管理が適正であるか			
研修計画	従業員研修が十分に実施されているか			
3 事業収支・指定管理者の財政基盤・内部統制		80	84%	A
事業収支	事業収支は適切に算出され、計画に沿っているか	67		
財政基盤	財政基盤は安定的にサービスを提供できる状態にあるか			
内部統制	業務運営に関する内部統制は有効に機能しているか			
4 サービスの質の維持・向上		80	80%	A
事業計画性・透明性	事業が計画的に、かつ透明性を確保して実施されているか 提案されていた自主事業等に計画通り、取り組んでいるか	64		
サービス向上	サービス向上の取組みがされているか			
住民・利用者の参画	住民または利用者とのパートナーシップを推進しているか			
		得点率	84%	

利用状況等	項目名	令和4年度		令和5年度			
		実績		目標	実績		
	コート利用区分数	13,971	件	13,910	件	13,493	件
	会議室利用区分数	401	件	385	件	397	件
	テニスコート自主事案件数	10	回	10	回	11	回
	テニスコート自主事業参加者数	22,430	人	22,227	人	21,401	人
	会議室自主事案件数	3	件	2	件	3	件
	会議室自主事業参加者数	151	人	178	人	181	人

総合評価	評価の理由
A	概ね計画に沿った適正な管理運営が行われています。自主事業についても、TENISHなど独自性のある事業が実施されています。財政状況、経費についても大きな問題はないが、新規利用者の開拓にあたっての広報や、稼働実績をあげていただく更なる取組に期待します。

※ 評価は、得点率によりS～Dの5段階評価とする。

[1 全般的事項] A: 要求事項を完全に満たした(得点率100%) B: 要求事項を満たした(90%以上) C: 要求事項を満たさなかった(90%未満)

[2 適正な施設の管理] [3 事業収支・指定管理者の財政基盤・内部統制] [4 サービスの質の維持・向上]

S: 極めて優れた成果を上げた(得点率90%以上) A: 優れた成果を上げた(75%以上90%未満) B: 一定の成果を上げた(60%以上75%未満)

C: 期待された成果を上げられなかった(50%以上60%未満) D: 成果を上げていない(50%未満)

講評及び次期指定に向けての課題等

指定管理者に対する意見	施設所管課に対する意見
<p><b>【適切な施設の管理】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人材育成について、各種研修がなされており、緊急対応等の必要性をふまえての育成が見えますが、トータルでの育成計画が見えにくく、体系的な育成計画が設定されていないため、設定するよう努めてください。</li> <li>・あらゆる危機管理に備える時代であり、今後も幅広い研修などを実施してください。</li> </ul> <p><b>【事業収支・指定管理者の財政基盤・内部統制】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画に沿った収入の確保をどう行うのかが不明確であり、後手後手の対応、受け身の対応となっていますので、明確にしてください。</li> <li>・拠点テニスクラブとしての計画と、レンタルコートとしての計画、そして各実績との差について明確にしてください。</li> <li>・施設補修に関して、経費削減に努めていることは評価しますが、安全面は十分に考慮して施設の補修を実施してください。</li> </ul> <p><b>【サービスの質の維持・向上】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの積極的な活用の方針はみられますが、体系的なアンケート収集と活用を実施してください。</li> <li>・実施したアンケート内での実現可能な要望に対しては、速やかに対応されています。</li> <li>・高齢化していく利用者への対策として、新たな利用者の掘り起しに向けて、さらなる広報の充実、予約手段の多様化、最新のマーケティングの考え方を採用する等の手法について検討してください。</li> <li>・稼働率については実績を考慮した目標数値が設定されていますが、年々低くなっている点が懸念されます。稼働率目標の達成も必要だが、事業実績に影響するため、この点も鑑みて目標数値を決定するようにしてください。</li> </ul>	<p><b>【事業収支・指定管理者の財政基盤・内部統制】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本来事業と自主事業の各実績の差や、計画に沿った収入の確保の手段について、施設所管課としても十分な把握に努めてください。</li> </ul> <p><b>【サービスの質の向上・維持】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・稼働実績の向上にあたって、広報等の取り組みに関して指定管理者と十分な連携に努めてください。</li> </ul>